

強い農業・担い手づくり総合支援交付金成果目標の達成状況等について
(令和元年度当初予算分)

令和元年度に事業を実施した4地区の成果目標に係る令和3年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、%)

成果目標項目	目標年度 (令和3年度)	目標達成状況 (上段:計画、下段:実績)		令和3年 度の達成 状況 (%)
		令和3年度		
必須 目標	① 付加価値額の拡大	6	6	33%
			2	
選択 目標	② 経営面積の拡大	6	6	50%
			3	
	③ 農産物の価値向上			
	④ 単位面積当たり収量の増加			
	⑤ 経営コストの縮減			
	⑥ 農業経営の複合化			
	⑦ 農業経営の法人化			

◆達成状況に関する本県の対応

目標年度において、事業を実施した4地区のうち、3地区が目標未達成となった。
 目標未達成の要因は、
 ①付加価値額の拡大・・・天候不順により収量が低下したこと、新型コロナウイルス感染症により需要が減退したこと、
 ②経営面積の拡大・・・大雨の影響により生育が進まなかったこと、地域農業者等との調整を行いながら農地の拡大を図っていることから急激な拡大が難しいこと
 今後の対応策は、
 ①付加価値額の拡大・・・農業改良普及課等の関係機関からの栽培管理指導を行うとともに、肥料費等の経費の削減に努める。
 ②経営面積の拡大・・・排水対策を行うとともに、農地中間管理機構の活用等により経営面積を拡大する。
 県としても、早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。